

(別紙1)

管理運営状況 評価シート【令和4年度】

(評価日 令和5年6月28日)

1 施設の概要

施設名	岩手県大窪山森林公園
所在地 電話・FAX HP・電子メール	大船渡市三陸町吉浜字平根 10-3 電話 0192-44-3655 HP https://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_nourin/1014229.html
設置根拠	森林公園条例(昭和55年3月25日条例第26号)
設置目的	(設置:平成8年5月1日) 県民の保健、休養及び森林に関する知識の普及向上に資するとともに、青少年の森林に関する体験的学習による森林愛護思想の高揚を図る。
施設概要	公園面積 577ha 建物面積 もりの学び舎(延べ336.42㎡) 主な施設 もりの学び舎、野鳥観察小屋、あずまや
施設所管課	岩手県農林水産部森林保全課 (電話019-629-5797 内線(5797)、メールアドレスAF0012@pref.iwate.jp)

2 指定管理者

指定管理者名	大江田河内自治会
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)
連絡先	住所 大船渡市三陸町越喜来字小出59-520 電話 0192-44-2581

3 指定管理者が行う業務等

業務内容(主なもの)	1 施設及び設備の維持管理に関する業務 2 その他森林公園の利用の促進に関する業務	
職員配置、管理体制	10名 (令和4年4月1日現在) (内訳) 会長1名、副会長1名、委員4名、 監査担当2名、会計担当1名、管理担当1名、管理補助員1名	組織図 会長 副会長 — 委員 会計担当 管理担当 — 管理補助員
利用料金	物品販売等(1人1日までごと530円)、業として行う写真撮影(1日までごと1台ごと210円)、展示会等(1日までごと4,720円)	
開館時間	9時～16時	休館日 月曜日(休日の場合は翌日以降の平日)、 冬季(12/1～4/30)

4 施設の利用状況

(単位:人)

(利用者数、稼働率等)	前期間 平均	指定管理期間						備考
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	期間平均	
第1四半期	777	634	719	1,052	880	865	830	
第2四半期	585	649	1,079	973	721	758	836	
第3四半期	819	1224	880	1,412	1,200	730	1,089	
第4四半期	-	-	-	-	-	-	-	
年間計(実績)	2,182	2,507	2,678	3,437	2,801	2,353	2,755	12～4月閉館
年間計(計画)		-	-	-			-	

5 収支の状況

(単位：千円)

区 分	前期間 平均	指定管理期間						備考
		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	期間平均	
収 入	利用料金収入							
	県委託料	3,548	3,684	3,723	3,749	3,749	3,766	3,734
	自主事業収入							
	小計	3,548	3,684	3,723	3,749	3,749	3,766	3,734
支 出	人件費	2,646	2,924	2,894	2,993	2,936	2,824	2,914
	維持管理費	902	760	829	756	813	942	820
	事業費							
	自主事業費							
	小計	3,548	3,684	3,723	3,749	3,749	3,766	3,734
収支差額	0	0	0	0	0	0	0	

6 利用者の意見等への対応状況

(1) 利用者意見（満足度等）の把握方法

把握方法	常設のアンケート及び口頭による利用者からの聞き取り、県ウェブサイトでの受付	実施主体	大江田河内自治会・県
------	---------------------------------------	------	------------

(2) 利用者からの苦情・要望

受付件数	苦情 0件、要望 0件、その他 0件		
主な苦情、要望等	対応状況		
来園時当日の運営管理担当者の対応への苦情			
その他利用者からの積極的な評価等			

7 業務点検・評価（※）

(1) 業務の履行状況

項 目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
運営業務	基本協定書及び管理運営計画書に基づいた利用日、利用時間等となっていること。	利用日及び利用時間は、計画書に基づき管理運営を行っている。	A
施設の利用状況	施設の設置目的に資する利用を図るとともに、利用者の増加に努めていること。	自治会員による地元への口コミ宣伝により利用者の増加に努めた。	B
事業の実施状況	管理運営計画書に基づく事業が実施されていること。	例年継続した事業を実施している。	B
施設の維持管理状況	管理物件を常に善良なる管理者の注意をもって適正に管理していること。	森林公園内の管理道の補修・施設の点検修理など、管理物件を十分に把握し、管理している。	A
記録等の整理・保管	各種管理記録等が適正に整理、保管されていること。	各種管理記録簿等を整備し、保管している。	B
自主事業、提案内容の実施状況	管理運営計画書に基づく事業が効果的に実施されていること。	例年継続した事業を実施している。	B

(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	概ね計画通りの運営がなされており、施設の維持管理等が適切に履行されている。 特になし。	B
-----------------------------------	--	---

(2) 運営体制等

項目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
職員の配置体制	管理運営計画書に基づく配置体制となっていること。	管理運営計画に基づき管理人1人を常駐させ、行事等においては必要に応じ増員している。	A
苦情、要望対応体制	苦情や要望に適切に対応していること。	苦情等なく対応なし。	B
危機管理体制（事故、緊急時の対応）	適切な危機管理体制が築かれているとともに、日常的な安全確認が行われていること。	災害対応・危機管理マニュアルを作成している。 また、開館前の散策路巡視など日常的に安全確認を行い、事故の発生防止に努めている。	B
コンプライアンスの取組み、個人情報の取扱い	法令遵守、個人情報の取扱い等が適正に行われていること。	法令遵守するとともに、個人情報の記載された日誌等は、本所内書庫に保管している。	B
県、関係機関等との連携体制	県や関係機関との意思疎通が十分に図られていること。	県と連携し、情報の共有に努めている。	A
(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	日常の管理運営・行事の円滑な運営に努めている。 特になし。		B

(3) サービスの質

項目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
運營業務	施設や職員が、適切なサービスを提供できる状態となっていること。	来園者に対する適切な対応を心がけている。	B
利用者サービス	利用者のニーズに対応したサービスが提供されていること。	施設予約の際、相手のニーズに応じて公園内を案内するなど利用者の満足度の向上に努めた。	A
利用者アンケート等	定期的にアンケートを実施するとともに、アンケート結果が管理運営に反映されていること。	アンケート用紙を設置しているが、積極的な聞き取り等に努めたい。	B
(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	苦情等ない運営を行っている。 特になし。		B

(4) サービス提供の安定性、継続性

項目	事業計画、県が求める水準	実績（指定管理者の自己評価）	評価指標
事業収支	健全な事業収支状況となっていること。	計画に基づき、指定管理料金額内の支出となっている。	B
指定管理者の経営状況	健全な経営状況となっていること。	概ね計画通りの収支となっており、健全な経営状態である。	B
(施設所管課評価) ・成果のあった点 ・改善を要する点	指定管理料の範囲内で、施設の管理を概ね適正に行っている。 特になし。		B

※（注1）県記載欄：「事業計画・県が求める水準」、「評価指標」「施設所管課評価」

指定管理者記載欄：「実績（自己評価）」

(注2) 評価指標

- A：協定書、提案書等の内容について高レベルで実施され、また、計画を上回る実績（効果）があり、優れた管理がなされている。
- B：概ね協定書、提案書等の内容どおり実施され、計画どおりの実績（効果）があり、適切な管理が行われている。
- C：一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み、または改善される見込みである。
- D：協定書等の内容に対し、不適切な事項が認められ、改善を要する。

8 指定開始年度から評価年度までの総合評価

(1) 指定管理者の自己評価

① 成果があった取組み、積極的に取り組んだ事項
・毎月の散策会など定期行事を着実に実施し、利用者の確保に努めた。 ・道路の補修や支障木等の撤去を行い、利便性の確保に努めた。
② 現在、苦慮している事項、今後、改善・工夫したい事項、積極的に取り組みたい事項
・指定管理料金額内の支出に抑えるのに苦慮している。 ・地元小学校等の利用者の増加を図りたい。
③ 県に対する要望、意見等
給水設備改修（ポンプ・配管の交換等（水にサビ臭がする）、浄化槽漏水修理、管理道陥没補修、展示機器更新整備

(2) 県による評価等

① 指定管理者の運営状況について
・概ね適正に管理運営を行っている。 ・施設の破損等に適切に対応した。
② 県の対応状況について（自己評価）
・管理及び運営の状況の把握に努めている。 ・施設の破損等について、指定管理者と協力し対応した。修繕等を計画的に実施している。 ・施設概要や行事開催などについて県ウェブサイトに掲載するほか報道機関への情報提供を行うなど広報に努めている。 ・散策会においては、職員が同行し運営を支援した。
③ 次期指定管理者選定時における検討課題等
老朽化した施設の修繕等を引き続き計画的に実施していく必要がある。

9 改善状況等

改善を要すると評価された項目（C、D評価の項目について）
改善状況
改善状況の確認